

平成 29 年度職員採用試験（大学卒業程度）
農業 専門記述試験（29. 6. 25）

＝ 課 題 ＝

○農産物における GAP の推進について

GAP は、ヨーロッパを中心に導入が進んでおり、2020 東京オリンピック・パラリンピックにおいても、提供される食材は GAP 認証を受けたもの、又は GAP に準じた認証を受けたものが求められています。

現在、全国で JGAP と GLOBALG. A. P. を合わせて約 4,500 件が認証されているにすぎないため、農林水産省では、平成 31 年を目標に現状の 3 倍以上の認証取得をめざすなど、GAP 認証を強力的に推進しているところです。

- 1 農産物の生産者にとっての GAP 認証のメリットを、具体的に 3 つ挙げなさい。
- 2 県が、農産物の生産者に対して、GAP 認証取得の取組を進めていくに当たった課題を挙げ、その課題解決に向けて、県がどのように取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。

注：GAP（Good Agricultural Practice）とは、農業生産工程管理のことで、農業において食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための、生産工程管理の取組をいう。

本県では、JGAP と GLOBALG. A. P. を合わせて 14 件の認証にとどまっている。